



うちのイチ押し!

今月号に掲載している講座・イベント・展覧会の詳しい内容を、その事業の担当者が直接PRするコーナーです。

今回ご紹介するのは ロボカップジャパンオープン2009大阪開催委員会の「ロボカップジャパンオープン2009大阪」です。

ロボカップが大阪にやってくる!

世界最大のロボット競技大会「ロボカップ」のジャパンオープンがよいよ開催!

RoboCup
JAPAN OPEN 2009 OSAKA
www.robocup-japanopen.org

西暦2050年までに、
人間のサッカー世界チャンピオンチームに勝てる
ロボットチームを作る!

ロボカップは人工知能やロボット工学研究から生まれた国際プロジェクト



どんな競技があるの?

誰でも親しみやすい競技である「サッカー」のほか、災害救助活動に役立つことを目的とした「レスキュー」、18歳以下を対象にした「ロボカップジュニア」があります。自分で考えて動く自律型ロボットを使って競技しますので、リモコンで操作するロボットにはない、面白さがあります。世界40カ国以上が参加する世界大会を毎年開催する国際プロジェクトです。

今回、京セラドーム大阪で開催されるジャパンオープン大阪大会は、日本大会として位置づけられ、選抜されたチームは6月にグラッツ(オーストリア)で開催される世界大会に出場する権利が与えられます(2005年には大阪で世界大会が開催されました)。



活動が活発なロボカップジュニア

ロボカップの中でも一番競技者数が多いのが、18歳以下のロボカップジュニアです。国内に数多くあるロボット競技のなかでも唯一、ロボカップジュニアは数学オリンピックなどと並んで独立行政法人科学技術振興機構により国際科学技術コンテストに指定されています。最近では学校にロボットクラブができたり、科学館等の施設で練習会が開催されるなど、各地で活動が活発になっています。同じロボカップ会場で大学生以上が参加するリーグも同時開催されるので、世代を超えた人材の交流が生まれ、ロボットを勉強し続けたい子ども達には自分の将来が描けるステージが広がります。



ロボカップ出場に向けては、バランスの良いロボットを製作するだけでなく、いろいろなセンサーの使い方を理解したり、的確なプログラミングをすることも大切です。ものづくりの楽しさを体験できる場であるとともに時間やルールを守ることの大切さも学べるロボカップ。ぜひご来場いただき、競技者の活躍に、暖かい声援をお送りください!

ロボカップの活動に関心をお持ちの方は、開催委員会までお問い合わせください。みなさんの挑戦をいつでもお待ちしております。

ロボカップジャパンオープン2009大阪

5/8(金)~10(日)京セラドーム大阪
10:00~18:00(最終日は~16:30)

前売:800円 当日:1,000円(中学生以下無料)
チケットぴあにて発売中

***** 20組40人にチケットプレゼント! *****
* 住所・名前・年齢(学年・学校名)・電話番号を記入の上、 *
* ハガキにて下記まで応募してください 締切:4/25(土) *
* 〒531-0072 北区豊崎3-20-1 インターGビル内 *
* ロボカップジャパンオープン2009大阪開催委員会 *

お問い合わせ ロボカップジャパンオープン2009大阪開催委員会 6376-2963



おおさか歴史探訪 ⑳

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

愛珠幼稚園の建築 一高層ビルに囲まれた和風建築の園舎一

大阪市立愛珠幼稚園は地下鉄淀屋橋駅の東側すぐのところ、高層ビルに囲まれた一画にあります。木造瓦葺の立派な建物で、明治34年に建設されました。大きな改造はされておらず、当初の形をよく伝えていいます。国の重要文化財に指定されていますが、この建物が現役の幼稚園であると聞くと多くの方が驚かれます。

この建物は当時の主席保母が基本設計をおこなったため、保母さんならではの視点がいたるところにみられます。一方で「御殿風」と呼ばれた格式のある園舎であることも注目されます。

わが国は明治維新とともに急速な欧化政策をとりました。技術、文化、社会制度など、ひたすら西洋先進国のものに習おうとしたものです。ところが明治30年代になると、その反動として、日本独自のものを見直そうという気風がでてきます。芸術、文化面において特に顕著でした。愛珠幼稚園の建設がすすめられたのは、ちょうどそのころです。洋風スタイルではなく、わが国の伝統的建築様式が採用されたのは、そのような理由によります。建築の形からも当時の気風がうかがえて、興味深いですね。

きたる4/25(土)午後1時から4時まで(入場は3時30分まで)園舎の一般公開が行われます(問合せ:6208-9069・9166教育委員会文化財保護担当)毎日の保育に用いている“世界の名器”といわれるイルムラー社のピアノの音色もきいていただけます。春の日の1日、愛珠幼稚園においでください。

